

氏名

いねながきよとし
稲永 清敏

所属	歯学部歯学科	分野	生理学
職名	教授		
最終学歴	九州大学理学研究科博士課程	学位	理学博士

専 門 分 野	生理学、口腔生理学、神経内分泌学、脳神経科学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	一般基礎医学Ⅲ	2 単位	26.0 時間	時間	歯学科
	一般基礎医学Ⅳ	2 単位	6.0 時間	時間	歯学科
	一般基礎医学Ⅴ	2 単位	8.0 時間	時間	歯学科
	生命科学実習Ⅲ	1 単位	時間	42.0 時間	歯学科
		単位	時間	時間	
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	平成13年4月～平成17年3月 九州歯科大学大学院歯学研究科長 平成18年4月～平成22年3月 九州歯科大学大学院歯学研究科長				
研 究 分 野	神経生理学、口腔生理学、神経内分泌学、神経科学				
研究課題	課題名	喉の渇きのメカニズム 中枢性体液調節 口腔乾燥と唾液分泌 脳室周囲器官・視床下部-口腔機能関連 循環・摂食関連ペプチドの中枢作用			
	キーワード（5つまで）	喉の渇き、中枢性体液調節、口腔乾燥、唾液分泌、口腔生理			
	共同研究等の実績	唾液タンパクプロテオーム解析、催唾剤の中枢作用の解明、唾液分泌と体型の関係の解明など			
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (主 要 5 編)	Inenaga K, Ono K. Oral dryness and thirst - the central effect of acetylcholine on drinking behavior-. J Oral Biosci (in press)				
	Inenaga K, Wakasugi-Sato N, Ono K, Hirase M, Honda E. Intraperitoneal injection of pilocarpine activates neurons in the circumventricular organs and hypothalamus in rats. Brain Res. 1200C:51-57, 2008				
	Sato N, Ono K, Haga K, Yokota M, Inenaga K. Effects of cevimeline on salivation and thirst in conscious rats. Arch. Oral Biol. 52:26-29, 2007				
	Kai A, Ono K, Kawano H, Honda E, Nakanishi O, Inenaga K. Galanin inhibits neural activity in the subfornical organ in rat slice preparation. Neuroscience 143:769-777, 2006				
	Sato N, Ono K, Honda E, Haga K, Yokoda M, Inenaga K. (2006) Pilocarpine-induced salivation and thirst in conscious rats. J. Dental Res. 85:64-68				
産学官連携実績 (主要 3 件)	脳スライス標本作成装置				
産学官連携・希望分野	口腔ケアに関連した薬剤・器材の開発、新しい薬物の中枢神経細胞に対するインビボ・インビトロ実験、ヒトおよび実験動物の唾液に関連した実験				
取得した実用新案特許等 (主要 5 件)					
所 属 学 会 (主要 5 件)	日本生理学会、歯科基礎医学会、日本神経科学会、北米神経科学会、日本神経内分泌学会				